

令和6年10月3日
道路課 保全Gr
溝内、森谷 (内線 4183)
ダイヤル:087-832-3533

うのたお 一般国道318号「鵜の田尾トンネル防災訓練」の実施について

鵜の田尾トンネル内で発生が想定される災害及び事故等に備え、徳島・香川両県の道路管理者、警察、消防などの関係機関が合同で防災訓練を実施し、迅速かつ効果的な防災体制の確立を図ります。

1 訓練日時

令和6年10月17日(木) 午前10時から午前11時30分まで

(鵜の田尾トンネル全面通行止め 午前10時から午前11時まで)

中止の場合 条件: 豪雨等による警報が発表された場合やその他不測の事態が発生したとき

決定日時: 令和6年10月17日(木) 午前8時30分

(連絡先 香川県長尾土木事務所道路課 電話番号0879-52-2584)

予備日: 令和6年10月24日(木)

2 訓練実施場所(別紙【図1】)

香川県東かがわ市「鵜の田尾トンネル内」香川県側坑口から220メートル付近

3 訓練参加機関及び人員

香川県 香川県長尾土木事務所、香川県土木部道路課、香川県危機管理総局危機管理課、
東かがわ警察署、大川広域消防本部、東かがわ市、東かがわ市消防団

徳島県 徳島県東部県土整備局吉野川庁舎、徳島県県土整備部高規格道路課、
徳島県危機管理部防災対策推進課、阿波吉野川警察署、
徳島中央広域連合消防本部、阿波市、阿波市消防団

※参加予定人数(約120名)

4 訓練想定

令和6年10月17日(木) 午前10時20分頃、鵜の田尾トンネル香川県側坑口から約220メートル付近において、エンジントラブルで停車中の軽四乗用車(乗員1名)に後続の普通乗用車(乗員1名)が追突、双方の乗員2名が負傷。

なお、出火の危険があり警戒を要する。(救出完了後、出火を想定)

5 訓練内容

- (1) 関係機関との連絡通報訓練
- (2) 交通規制及び負傷者の応急救護訓練
- (3) 負傷者の救出救助訓練
- (4) トンネル内設置設備の使用訓練
- (5) 消火資機材の使用訓練

6 その他

- (1) 報道関係の車両は、香川県側坑口付近の報道・見学者駐車場(別紙【図2】)に駐車して下さい。
※ なお、訓練当日は午前10時から鵜の田尾トンネルが通行止めとなりますので、午前9時50分までにお越しください。
- (2) 訓練終了後、徳島県側坑口の駐車場(別紙【図3】)で訓練結果の講評を行います。
- (3) 鵜の田尾トンネルでは、毎年1回防災訓練を実施しております。徳島・香川の両県にまたがるトンネルであることから、1年毎に交互で担当しており、今回の防災訓練は、香川県が実施主体として行います。(訓練の取材窓口: 香川県長尾土木事務所 藤平・柏野 電話番号090-7624-3295)

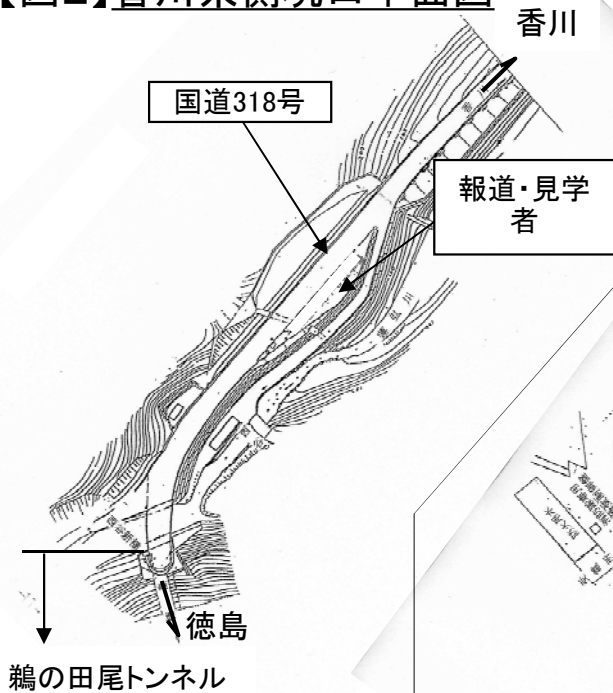
令和6年度 鶺の田尾トンネル防災訓練

別紙

【図1】位置図

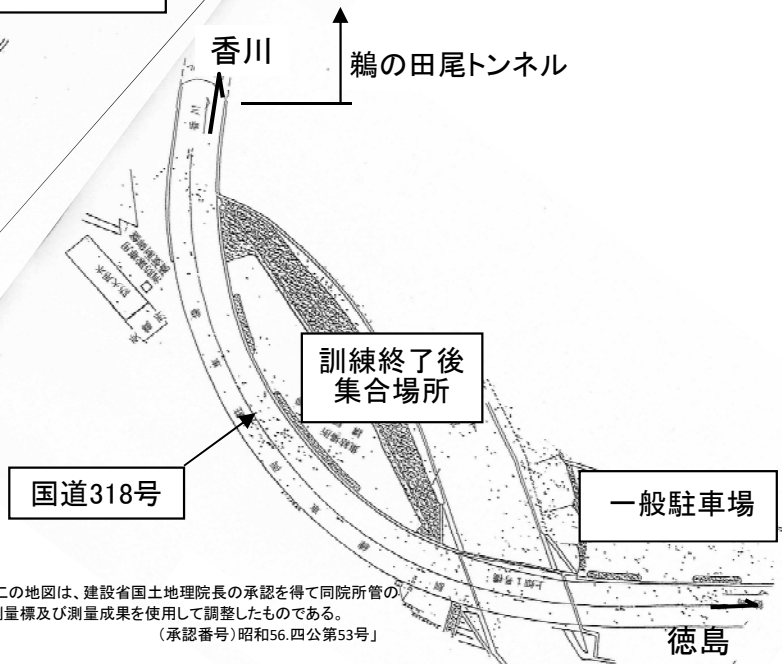


【図2】香川県側坑口平面図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して調整したものです。
(承認番号)昭和55.四公第49号」

【図3】徳島県側坑口平面図



「この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して調整したものである。
(承認番号)昭和56.四公第53号」